

1 あいち医療ツーリズム推進協議会の開催【継続】

外国人患者を円滑に受け入れるための規制緩和や海外への情報発信、関係者間の連携促進など、医療ツーリズムの推進に向けた具体的な取組を引き続き協議する。

2 海外PR事業【継続】

海外における愛知県の医療ツーリズムの認知度向上やイメージアップを図り、インバウンド需要を取り込んでいくため、多言語対応のポータルサイトを充実させ、継続して情報発信していく。

(1) 事業概要

外国人患者や代理業者が愛知への医療ツーリズムを考える上で参考となる情報を発信・検索できるポータルサイトを運営し、引き続きサイトコンテンツの拡充を図る。

(2) 対応言語の追加

中国へのPRに加え、ベトナムから日本への医療ツーリズムが拡大しつつあることから、当サイトを**ベトナム語**に翻訳し公開することで、認知度向上を図る。

また、世界で話者の多い**スペイン語**にも翻訳し公開とすることで、広範な国々での認知度向上を図っていく。

(3) 広報の方法

想定する方法は次のとおり。

- ・SNS等を用いたPR
- ・現地大手媒体へのプレスリリース
- ・キーワードターゲティング（※）による広告

（※）指定したキーワード（例：医療ツーリズム）を検索したユーザーをターゲットとし、広告を表示するもの。

- (4) Google Analytics を用いた分析
アクセス解析を行い、サイトの運用状況を分析する。

3 医療機関向けアンケートの実施【継続】

医療ツーリズムの現状及び推進にあたっての課題について、これまでの変化等を明らかにするため、県内の病院を対象とした「外国人患者の受入れ状況に関するアンケート」を引き続き実施する。

- (1) 日 程 令和6年6月頃
(2) 対 象 県内319病院の一部
(令和4年10月1日現在。病院名簿（愛知県）による)
※来年度からは外国人患者を受入れる拠点的な医療機関にも追加で依頼を実施予定。
(3) 方 法 電子メール等